

年	月日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月日	政治・経済・国際
昭和20年 1945			8. 15	敗戦。日本,ポツダム宣言受諾
			30	マッカーサー最高司令官,厚木に到着
昭和21年 1946	12. 1	医師会令が改正,施行。医師会の役員を選挙で選出することが指示された		
	12. 24	社会保険事務が都道府県警察部から内政部に移管		
昭和22年 1947	2. 1	旧日本医師会の第4回臨時総会。選挙で,会長に中山寿彦前副会長を選出	4. 10	戦後初の第22回総選挙(自由党140,進歩党94,社会党93,協同党14,共産党5など)
	9. 17	日本医師会,臨時全国役員会で,改組を決定	5. 19	食糧メーデーに25万人参加
	30	医師会改組委員とGHQによる医師会改組懇談会が発足	22	吉田 茂内閣成立。厚相に河合良成
	11. 19	旧日本医師会第6回臨時総会。新生日本医師会設立の方針決める	11. 3	日本国憲法公布
昭和23年 1948			1. 31	2.1ゼネスト中止
			4. 20	第1回参院選挙(社会党46,自由党40,民主党30など)
			25	第23回総選挙。社会党第1党(社会党143,自由党131,民主党124など)
			5. 3	日本国憲法施行
	8. 7	米国社会保障制度調査団(ワンデル団長)が来日	6. 1	片山 哲内閣成立。厚相に一松定吉
	13	新生日本医師会設立委員会が発足		
	30	新生日本医師会第1回代議員会。役員選挙を延期	9. 1	労働省,厚生省より分離,設置
	11. 1	新生日本医師会の設立認可。新しい日本医師会が法制上,発足		
	3. 8	日本医師会第2回定例代議員会開く(～3月10日まで)	3. 10	芦田 均内閣成立。厚相に竹田儀一
	9	日本医師会の初代会長に高橋 明を選出		
	7. 1	国民健康保険法改正を施行(市町村公営の原則を確立)		
	13	米国社会保障制度調査団の報告書(ワンデル勧告)を公表	10. 19	第2次吉田内閣成立。厚相に林 譲治
	9. 1	社会保険診療報酬支払基金が業務開始		
	10. 27	医療法施行(病院を20床以上と規定,診療所の		

年	月日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月日	政治・経済・国際
昭和24年 1949		48時間患者収容制限も実施猶予つきで規定)		
	10. 31	日本医師会第3回臨時代議員会開く。補正予算を可決	1. 23	第24回総選挙(民主自由党264, 民主党69, 社会党48, 共産党35, 協同党14など)
	3. 29	日本医師会第4回定例代議員会(～30日)。高橋会長再選	2. 16	第3次吉田内閣発足。厚相に林 譲治
	7. 1	米国薬剤師協会使節団来日	3. 7	ドッジ・ライン発表
昭和25年 1950	9. 13	米国薬剤師協会使節団の医薬分業勧告, 公表	9. 15	シャープ勧告(所得税中心の税制改革)
	2. 27	日本医師会第5回臨時代議員会。強制医薬分業問題を討議	10. 1	中華人民共和国成立
	3. 30	日本医師会第6回定例代議員会。会長に田宮猛雄を選出	6. 4	第2回参院選挙(自由党53, 社会党37など)
	4. 1	社会保険審議会, 中央社会保険医療協議会が発足	25	朝鮮戦争始まる
	7. 16	医師会の田宮, 武見太郎正副会長が辞意表明		
	8. 3	日本医師会第7回臨時代議員会。田宮, 武見正副会長の辞任承認		
	7	厚生省に臨時診療報酬調査会と臨時医療制度調査会を設置		
	16	日本医師会第8回臨時代議員会。医師会長に谷口弥三郎を選出		
	9. 1	厚生省, 薬価基準を制定		
	10. 16	社会保障制度審議会が「社会保障制度に関する勧告」出す		
昭和26年 1951	1. 24	臨時診療報酬調査会, 「物と技術の分離可能」と答申		
	2. 28	臨時医療制度調査会が「医薬分業実施」の答申		
	3. 6	政府, 強制医薬分業法案を国会に提出		
	30	日本医師会第9回定例代議員会(～31日)強制医薬分業問題などを討議		
	31	地方税法改正で国保税を創設 国保法改正施行(都道府県診療報酬審査委員会を設置)		

年	月日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月日	政治・経済・国際
昭和27年 1952	5. 14	社会保険担当全国医師大会 診療報酬単価引き上げ, 保険診療収入の課税減免などを決議	4. 11	トルーマン米大統領がマッカーサー罷免
	6. 5	医薬分業法成立	7. 4	吉田内閣改造, 厚相に橋本龍伍
	7. 14	医療費原価計算方式打合会が発足し, 初会合	10	朝鮮戦争の休戦会談始まる
	21	日本医師会第10回臨時時代議員会。医療費原価計算問題など討議	9. 8	サンフランシスコ講和条約調印
	10. 19	日本医師会, 総評などと共催で「社会保険医療強化国民大会」を開催		
	20	社会保障制度審議会, 社会保障制度の推進について勧告		
	11. 12	診療所の患者48時間収容制限の実施延長特例法が公布, 施行		
	29	中医協, 診療報酬単価引き上げで3案併記の答申		
	12. 1	医師会執行部, 全国一斉保険医総辞退方針を決定		
	10	日本医師会第11回臨時時代議員会。診療報酬単価問題で紛糾		
	11	橋本厚相, 診療報酬改定を告示。12月1日に遡って実施。甲地12円50銭, 乙地11円50銭		
	22	日本医師会第12回臨時時代議員会。谷口会長以下執行部が辞意		
	1. 9	医師会の谷口会長以下の執行部が総辞職	4. 28	サンフランシスコ講和条約発効
	2. 11	日本医師会第13回臨時時代議員会 医師会長に田宮猛雄, 副会長に武見太郎を選出	5. 1	メーデー事件。皇居前広場でデモ隊と警官隊衝突。
4. 10	日本医師会第14回定例代議員会(～11日)。田宮執行部を再選	10. 1	第25回総選挙(自由党240, 改進黨85, 右派社会党57, 左派社会党54など)	
6. 19	臨時医療保険審議会(川西実三会長)が発足	30	第4次吉田内閣。厚相に山縣勝見	
12. 23	臨時医療保険審議会, 医療給付費の2割国庫負担を答申			
昭和28年 1953	3. 21	日本医師会第15回臨時時代議員会。理事補欠選挙など	3. 14	「バカヤロー」解散
	22	日本医師会第16回定例代議員会。予算可決など		

年	月日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月日	政治・経済・国際
昭和29年 1954	4. 1	「抗生物質療法の基準」実施	4. 19	第26回総選挙（自由党199, 改進黨76, 左派社会党72, 右派社会党66, 鳩山民主党35, 労農党5, 共産党1など）
	1	国保の医療給付費の2割に相当する助成交付金が実現	24	第3回参院選挙（自由党46, 左派社会党18, 緑風会16, 右派社会党10など）
	8. 1	薬価基準全面改正。薬価算定に90%バルクライン方式導入	5. 21	第5次吉田内閣。厚相に山縣勝見
	11. 1	日雇労働者健康保険法施行	7. 27	朝鮮休戦協定調印
			9. 1	町村合併促進法公布
	3. 2	武見副会長が, 単価引き上げ問題をめぐり辞表提出	1. 9	吉田内閣改造, 厚相に草葉隆円
	9	榊原 亨副会長も辞表提出	2. 23	衆院, 自由党有田二郎代議士の逮捕許諾（造船疑獄）
	17	臨時医療保険審議会, 保険診療収入の課税特別措置法制化を提言	3. 1	第五福竜丸, ビキニの米水爆実験で被爆
	4. 1	日本医師会第17回定例代議員会。会長に黒沢潤三を選出		
	5. 25	日本医師会第18回臨時代議員会。空席の副会長, 議長など選出		
	27	中医協, 厚生省の薬価点数引き下げ案を了承		
	6. 18	草葉厚相, 薬価点数引き下げを告示。医師会, 中医協委員を引き揚げ		
	21	東京都保険医会会員が厚生省前に座り込み		
	7. 1	薬価点数引き下げ実施	7. 1	自衛隊発足
	8. 30	厚生省, 新医療費体系の第1次案を発表, 国会に報告		
	9. 27	日本医師会第19回臨時代議員会。診療報酬単価引き上げを決議	9. 26	青函連絡船洞爺丸, 台風15号で転覆。死者行方不明1,155人
	11. 16	厚生省, 新医療費体系を中医協に諮問		
	25	全国医師大会で, 医薬分業と新医療費体系に反対を決議		
	12. 3	医薬分業法の施行を延期する法律が成立	12. 7	吉田内閣総辞職
	7	保険診療収入の課税特例を定めた租税特別措置法改正成立	10	鳩山一郎内閣発足。厚相に鶴見祐輔

年	月 日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月 日	政治・経済・国際
昭和30年 1955			2. 27	第27回総選挙（日本民主党185，自由党112，左派社会党89，右派社会党67など）
			3. 19	第2次鳩山内閣。厚相に川崎秀二
	3. 30	日本医師会第20回定例代議員会		
	5. 9	医療保険財政改革を検討する7人委員会が発足		
	29	中医協，薬価点数引き下げを了承		
	30	医薬分業法を実質骨抜きにする改正，成立		
	30	健保法改正案，国会提出		
	7. 30	医薬分業法改正が成立。健保法改正案，審議未了，廃案に		
	8. 8	医薬分業法改正，施行		
	9. 14	日本医師会第21回臨時代議員会。黒沢会長，薬価点数引き下げで辞任		
10. 10	7人委員会が川崎秀二厚相に報告書を提出	10. 13	左右社会党統一	
18	日本医師会第22回臨時代議員会。医師会長に小畑惟清を選出			
12. 21	厚生省，新医療費体系の第2次案を発表	11. 15	保守合同，自由民主党結党	
昭和31年 1956			21	第3次鳩山内閣。厚相に小林英三
	2. 20	日本医師会第23回臨時代議員会 健保法改正反対で，保険医総辞退を決議		
	25	政府，健保法改正案（保険医，保険医療機関の二重指定など）を国会に提出		
	4. 1	医薬分業法施行		
	1	日本医師会第24回定例代議員会。小畑会長を再選		
	6. 3	通常国会閉幕。健保法改正案，審議未了・廃案に		
	15	日本医師会第25回臨時代議員会。健保法改正案 廃案などの報告		
	7. 11	厚生省，5人の医療保障委員を委嘱	7. 8	第4回参院選挙（自民党60，社会党49など。社会党，改憲阻止の1/3議席を確保）
	8. 24	医療保障委員が「国民皆保険を実現すべき」と中間報告		
	29	国保中央会，総会で国保法全面改正を決議		
	11. 8	社会保障制度審議会が「医療保障制度についての勧告」	10. 19	日ソ共同宣言。ソ連国交回復
	28	全国町村長会の大会で，国保の全町村実施を決議		
12. 4	政府，健保法改正案を再提出			

年	月日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月日	政治・経済・国際
昭和32年 1957	21	日本医師会第26回臨時代議員会。健保法改正案に反対など決議	12. 18	日本, 国連加盟
	1. 8	政府が「国民皆保険を5か年で達成」と閣議決定	23	石橋湛山内閣発足。厚相に神田 博
	9	厚生省の医療保障委員が「国民健康保険の普及」について報告書		
	3. 17	日本医師会第27回臨時代議員会。小畑会長ら執行部総辞職	2. 25	岸信介内閣発足。厚相に神田 博
	18	医師会と歯科医師会が「健保改悪絶対反対総決起大会」開く		
	31	健康保険法改正が成立(4~7月に施行) 患者初診時100円, 入院時1か月まで30円 標準報酬等級 月3,000円~5万2,000円に 保険医と保険医療機関の二重指定制の採用 政管健保に30億円の定額国庫補助		
	4. 12	厚生省内に国民皆保険推進本部を設置		
	14	日本医師会第28回臨時代議員会。武見太郎を医師会長に選出		
	5. 24	日本医師会第29回定例代議員会。「暁の団交」の成果を報告	7. 10	岸内閣改造。厚相に堀木鎌三
	8. 2	医師会, 臨時保険医療審議会から委員を引き揚げ		
	9. 11	堀木厚相, 中医協に1点単価10円と甲乙2表を諮問	10. 4	ソ連, 人工衛星スプートニク打ち上げ
	10. 5	日本病院協会, 厚生省案支持を決議		
	15	医師会, 中医協委員である神崎三益医師会常任理事に辞任勧告		
	21	神崎, 堀木厚相の説得で辞表を撤回		
	12. 12	中医協, 診療報酬引き上げ幅で3案併記の答申		
昭和33年 1958	1. 19	堀木厚相, 一万田尚登蔵相と診療報酬8.5%引き上げで合意		
	25	日本医師会第30回臨時代議員会 診療報酬改定の厚生省案に反対を決議		
	4. 1	日本医師会第31回定例代議員会。武見会長を再選		
	13	政府, 国民健康保険法全面改正案を国会に提出		
	19	健保連, 日本病院協会など5団体が新点数表の告示を要求	5. 22	第28回総選挙(自民党287, 社会党166など)
	30	医師会, 新点数表告示に反対を決定		
	6. 6	堀木厚相と自民党6役との会談で, 新点数表の6月中告示を合意	6. 12	第2次岸内閣。厚相, 橋本龍伍。

年	月日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月日	政治・経済・国際
昭和34年 1959	30	橋本厚相, 甲乙2表の新点数表を告示		
	8. 8	橋本厚相, 診療報酬支払基金理事選任問題で武見会長に申し入れ (日本医師会の基金理事推薦権問題起きる)		
	22	日本医師会第32回臨時代議員会。支払基金理事選任問題など討議		
	27	橋本厚相, 支払基金の理事1人を日本病院協会の推薦で任命		
	10. 1	甲乙2表の新点数表実施。総医療費で8.5%引き上げ		
	12. 23	新しい国民健康保険法が成立	11. 22	国会, 警職法改正案廃案で自然休会
	1. 1	新しい国民健康保険法が施行	1. 12	岸内閣改造。厚相に坂田道太
	3. 30	医療保障委員, 最終報告を厚相に提出		
	31	日本医師会第33回定例代議員会。医療保障委員最終報告など討議		
	5. 11	坂田厚相, 武見医師会長に中医協委員の任命を通告	6. 2	第5回参院選挙(自民党71, 社会党38, 緑風会6など)
	6	坂田厚相, 中医協委員を任命。医師会, 中医協をボイコット	18	岸内閣改造。厚相に渡辺良夫
8. 1	埼玉県伊奈村で開業医が監査を苦に自殺	9. 26	伊勢湾台風が中部地方を襲う	
11. 13	仙台市の開業医が監査を苦に自殺			
14	医師会, 監査制度の改善を厚相に申し入れ			
昭和35年 1960	1. 9	予算折衝で, 医療金融公庫の設立決まる		
	2. 9	医療金融公庫法案, 閣議決定		
	15	厚生省, 監査制度見直し案を公表		
	4. 1	日本医師会第34回定例代議員会。武見会長を3選		
	12	渡辺厚相, 医療制度調査会の委員を任命	5. 20	衆院本会議で日米安保条約を強行採決
			6. 15	全学連, 国会構内に突入。女子学生死亡
			7. 15	岸内閣が総辞職
			19	池田勇人内閣発足。厚相に中山マサ
	8. 18	医師会, 診療報酬30%引き上げなど4項目の要望書を中山厚相に提出		
	10. 13	日本医師会第35回臨時代議員会。4項目要望の貫徹を決議	10. 12	浅沼社会党委員長, 日比谷公会堂で右翼少年に刺殺される

年	月日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月日	政治・経済・国際
昭和36年 1961	14	日本医療労組協議会, 総決起大会で診療報酬引き上げ要求を決議		
	25	全日赤連合会加盟の31病院がストライキ突入		
	12. 15	中医協, 持ち回り審議でカナマイシン保険適用を答申	11. 1	経済審議会, 所得倍増計画を答申
	17	古井厚相, 61年1月からのカナマイシン保険適用を告示	20	第29回総選挙(自民党296, 社会党145, 民社党17, 共産党3など)
	1. 18	政府, 新年度予算案に診療報酬の10%引き上げを計上	12. 8	第2次池田内閣発足。厚相に古井喜実
	2. 7	医師会, 全国一斉休診の闘争方針を決定		
	8	古井厚相, 中医協の改組を社会保障制度審議会に諮問	2. 1	「風流夢譚」事件。右翼少年, 中央公論社長宅を襲い, 2人を殺傷
	14	医師会と歯科医師会が共闘会議を開き, 4項目要求実現を確認		
	19	医師会, 歯科医師会の全国一斉休診実施		
	28	自民党3役, 両医師会長に4項目の制限診療緩和を約束		
	3. 1	社会保障制度審議会, 中医協改組を答申		
	3	自民党三役, 両医師会長と診療報酬の一律10%引き上げで合意		
	7	日本医師会第36回臨時代議員会。自民党との合意を報告		
	24	医師会, 歯科医師会, 薬剤師協会の会長による三師会協力合意		
	4. 1	日本医師会第37回定例代議員会。予算など可決		
	1	国保が全国に普及して国民皆保険を達成		
	12	臨時医療報酬調査会設置法案と中医協改組法案を国会に提出		
	14	医師会, 歯科医師会, 薬剤師協会が「三師会」役員懇談会開く		
	6. 8	中医協改組など医療2法案, 審議未了で廃案	5. 16	韓国で軍事クーデター(7月3日に朴正熙国家再建最高会議議長が就任)
	28	古井厚相, 中医協に診療報酬単価の引き上げ案を諮問		
	7. 7	中医協, 厚相諮問案を変更する診療報酬12.5%引き上げを答申		

年	月日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月日	政治・経済・国際	
昭和37年 1968	8	古井厚相,診療報酬引き上げを7月1日に遡って実施,と告示	7. 18 池田内閣改造。厚相に灘尾弘吉		
	19	医師会,歯科医師会,8月1日からの保険医総辞退方針を決定			
	26	田中自民党政調会長,両医師会に医療懇談会設置を提案			
	31	灘尾厚相と自民党首脳,両医師会会長が4項目合意文書に署名			
	8. 9	日本医師会第38回臨時代議員会。総辞退收拾を報告,了承。			
	8. 15	医療懇談会発足			
	9. 5	医療懇談会,了解事項まとめる			
	15	灘尾厚相,制限診療の緩和について中医協に諮問,即日答申			
	10. 6	中医協,診療報酬引き上げを答申			
	31	中医協改組法が成立(11月16日施行)			
	11. 1	制限診療の緩和を実施			
	12. 1	診療報酬の2.3%引き上げ実施			
	18	医療制度調査会(川西実三会長)が無医地区対策などで中間答申			
	2. 21	政府,臨時医療報酬調査会設置法案を国会に再提出			
	4. 1	日本医師会第39回定例代議員会。武見会長を無投票で4選			
	16	全国自治体病院協議会,設立			
	5. 7	通常国会閉幕で,臨時医療報酬調査会設置法案は審議未了,廃案			
	7. 1	厚生省の現業部門を切り離して,社会保険庁が発足			7. 1 第6回参院選挙(自民党69,社会党37,公明政治連盟9,民社党4,共産党3など)
	22	全日本病院協会が第1回総会			18 池田内閣改造。厚相に西村英一
8. 26	西村厚相,支払基金の診療側推薦理事をすべて,医師会推薦で任命(医師会の推薦権問題に決着)	10. 22 キューバ危機			
9. 2	公的病院のベッド増を規制する医療法改正が成立				
10. 1	抗生物質の使用基準などを改正。制限診療の撤廃				
12. 30	政府の38年度予算案で,診療報酬の地域差撤廃が確定				
昭和38年 1963			2. 20	日本,国際収支を理由に貿易制限をしないガット11条国に移行	
	3. 23	日本医師会第40回定例代議員会。再診料要求など討議	4. 17	統一地方選挙	

年	月日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月日	政治・経済・国際
		<p>地裁に起こす</p> <p>27 政府・自民党と支払い側が会談,医療保険への国庫負担増で合意</p> <p>4. 1 日本医師会第43回定例代議員会。健保法改正反対を決議</p> <p>22 東京地裁,職権告示された診療報酬引き上げの効力を5月1日以降本訴確定までの間,停止するとの決定を下す</p> <p>23 神田厚相,東京地裁の決定を不満として,東京高裁に即時抗告</p> <p>5. 1 4健保組合は旧料金,その他は新料金の2本立て医療料金に</p> <p>17 岩手医大病院に入院拒否された全国食糧健保の被保険者が死亡</p> <p>19 厚相と武見,医療機関の窓口料金は新料金に一本化で合意</p> <p>29 厚相と支払い側,4組合加入者は旧料金扱いで合意</p> <p>31 東京高裁,国の申し立てを認めて,4組合の申し立てを却下</p> <p>6. 2 神田厚相が大山 正次官と小山進次郎保険局長を更迭</p> <p>3 厚生省,岩手医大病院を戒告処分</p> <p>8. 14 中医協再開。会長に東畑精一を選出</p> <p>9. 15 社会保障制度審議会,総報酬制と薬代半額自己負担見送りの答申</p> <p>10. 20 社会保険審議会も総報酬制と薬代半額自己負担見送りの答申</p> <p>11. 1 診療報酬3%引き上げ。薬価基準を医療費換算で4.5%引き下げ</p> <p>17 4健保組合,医療訴訟を取り下げ</p> <p>22 鈴木厚相,厚生省内に医療保険基本問題対策検討委員会を設置</p> <p>27 政府,健保法改正案(保険料率引き上げなど)を国会提出</p>		
昭和41年 1966	4. 1 28	<p>日本医師会第44回定例代議員会。武見会長が6選</p> <p>健保法改正が成立。即日施行</p> <p>標準報酬上限を月10万4,000円に引き上げ</p> <p>政管健保の保険料率を63 / 1,000から65 / 1,000に</p> <p>政管健保の国庫補助150億円</p>	6. 3 7. 4	<p>佐藤内閣改造。厚相に鈴木善幸</p> <p>第7回参院選挙(自民党71,社会党36,公明党11,民社党,共産党3など)</p>

年	月 日	医師会, 医療保険・医療制度の動き	月 日	政治・経済・国際
昭和42年 1967	28	政府, 臨時医療保険審議会設置法案を国会提出		
	6. 23	日本医師会第45回臨時代議員会。診療報酬引き上げで決議		
	27	臨時医療保険審議会設置法案が審議未了, 廃案に		8. 1 佐藤内閣改造。鈴木厚相留任 19 佐藤首相, 戦後初の首相の沖縄訪問
	9. 29	厚生省内の医療保険基本問題対策検討委員会が結論を出して解散		
	11. 11	中医協, 診療報酬部会と医療経済・薬価調査部会の設置決める		
	12. 16	新薬の保険適用を盛り込んだ結核治療指針の改定通知	12. 3	佐藤内閣改造。厚相に坊 秀男
	27	武見会長, 厚生省関係の審議会の委員総引き揚げを通告		
	1. 26	中医協の医師会推薦委員3氏, 委員辞任の意思なしと厚生省に申し出	1. 29	第31回総選挙(自民党277, 社会党140, 民社党30, 公明党25, 共産党5など)
	2. 15	武見会長, 厚生省に対し, 委員総引き揚げの撤回を申し入れ	2. 17	第二次佐藤内閣発足。坊厚相留任
	22	医師会, 全理事会で太田ら3氏の役職辞任を勧告		
	3. 25	日本医師会第46回定例代議員会。太田氏らの役員解任勧告決議		
	4. 26	政府, 健康保険特例法案を国会提出	4. 15	東京都知事に美濃部亮吉当選
	5. 25	三師会共催の健保改悪反対全国大会開く		
	6. 21	自民党, 衆院社会労働委員会で審議開始を強行		
	7. 21	通常国会閉幕で, 健保特例法案がいったん審議未了, 廃案に		
	27	臨時国会(健保国会)召集		
	8. 2	自民党, 衆院社会労働委員会で健保特例法案と修正案を強行採決		
	6	社会党の佐々木更三委員長, 成田知己書記長が, 健保特例法案の処理をめぐって辞意表明		
	18	健保特例法, 2年間の時限法として成立。9月施行 外来時投薬1日1剤15円の患者負担新設 初診時負担100円から200円に 保険料率を70/1,000に 2年間の時限立法	8. 20	社会党臨時党大会, 委員長に勝間田清一
	9. 10	中医協, 診療報酬引き上げと医療経済実態調査実施を建議		
	10. 1	薬価基準, 10.2%引き下げ		
	11. 1	医師会, 全理事会で医療保険抜本改正案を決定, 発表		

年	月 日	医師会, 医療保険・医療制度の動き	月 日	政治・経済・国際
昭和43年 1968		第1回医療経済実態調査を実施		
	4	日本耳鼻咽喉科医会連合会が, 保険医総辞退決める	11. 25	佐藤内閣改造。厚相に園田 直
	17	厚生省, 医療保険制度改革試案を発表		
	12. 1	診療報酬, 7.68%引き上げ		
昭和44年 1969	18	日本耳鼻咽喉科医会連合会, 総辞退届け撤回を決める		
	1. 1	国民健康保険法改正, 国保の世帯員7割給付に		
	4. 1	日本医師会第47回代議員会。武見会長が無投票で7選	7. 7	第8回参院選挙(自民党69, 社会党28, 公明党13, 民社党7, 共産党4など)
	9. 28	日本医師会第48回臨時代議員会。執行部の医療保険抜本改正案を承認	11. 27	佐藤内閣改造。厚相に斎藤 昇
昭和45年 1970	1. 1	薬価基準, 5.6%引き下げ		
	4. 1	日本医師会第49回定例代議員会。健保特例法延長問題など討議。		
	4. 4	政府, 健保特例法の2年延長法案を国会提出		
	6. 4	自民党, 国民医療対策大綱を政府に提出		
	7. 10	自民党, 衆院社労委で健保特例法延長法案の修正案を強行採決		
	14	衆院本会議で, 健保特例法延長法案の修正案を可決		
	15	衆院の石井光次郎, 小平久雄の正副議長が強行採決の責任をとって, 辞表提出		
	8. 2	参院本会議で, 健保法改正が成立。9月施行 薬剤費一部負担を廃止 保険料率70/1,000に		
	5	斎藤厚相, 医療保険制度の抜本改革について審議会に諮問		
	14	厚生省, 医療保険抜本改革要綱試案を発表	12. 27	第32回総選挙(自民党288, 社会党90, 公明党47, 民社党31, 共産党14など)
昭和45年 1970	1. 13	中医協, 診療報酬の9.74%引き上げを建議	1. 14	第3次佐藤内閣発足。厚相に内田常雄
	2. 1	診療報酬8.77%引き上げ(残る0.97%は7月に引き上げ)		
	4. 1	日本医師会第50回定例代議員会。武見会長, 8選		
	25	第1回医療経済実態調査の結果公表		
	5. 13	日雇健康保険法改正案が審議未了, 廃案に		
6. 1	大工, 左官を対象とする日雇健康保険の擬制適用			

年	月日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月日	政治・経済・国際
昭和46年 1971		を廃止		
	8. 1	薬価基準を3%引き下げ		
	10. 31	社会保険審議会,医療制度改革についての意見書を厚相に提出	11. 15	沖縄国政参加選挙(衆院5人,参院2人)
	12. 5	医師会,中医協で,診療報酬の物価スライド制を要求	12. 18	公害対策基本法成立
	1. 4	内田厚相,患者負担引き上げなどの健保法改正案を審議会に諮問		
	2. 17	政府,健保法改正案を国会に提出		
	18	厚生省が中医協に,診療報酬体系適正化の「審議用メモ」提出		
	26	医師会,審議用メモを不満として,中医協委員を引き揚げ		
	4. 1	日本医師会第51回定例代議員会。健保法改正と審議用メモの粉碎を決議	4. 26	統一地方選挙。大阪府知事に社共統一候補の黒田了一初当選。美濃部都知事再選
	14	健保法近代化促進全国医師大会。保険医総辞退方針を決議		
	5. 6	歯科医師会,医師会に同調して,保険医総辞退方針を決定	6. 27	第9回参院選挙(自民党63,社会党39,公明党10,民社党,共産党6など)
	31	都道府県医師会が,会員の総辞退届を一斉に知事に提出		
	7. 1	保険医総辞退突入	7. 5	佐藤内閣改造。厚相に斎藤 昇
	13	斎藤厚相と武見会長との第1回会談開く		
	28	武見会長,佐藤首相,斎藤厚相との会談で,総辞退中止を合意		
	31	日本医師会第52回臨時代議員会。保険医総辞退收拾を了承		
	8. 5	中医協,再開。審議用メモ棚上げを了承	8. 15	ニクソン米大統領,金とドルの交換停止を発表
	9. 14	社会保障制度審議会,抜本改正についての答申提出		
	10. 8	社会保険審議会も,抜本改正についての答申提出		
	12. 30	自民党,健保法改正案を議員提案	12. 18	10カ国蔵相会議で1ドル=308円の固定相場に復帰(スミソニアン体制)

年	月日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月日	政治・経済・国際
昭和47年 1972	1. 22	中医協, 13.2%の診療報酬引き上げを齋藤厚相に答申		
	25	厚相, 自民党案と同じ内容の健保法改正案を審議会に諮問		
	2. 1	診療報酬, 13.2%引き上げ。薬価基準3.9%引き下げ		
	5	厚相, 抜本改正法案を制度審と社保審に諮問		
	16	制度審と社保審, 健保法改正案について答申		
	17	厚相, 健保法改正案を国会に提出	2. 28	連合赤軍による浅間山荘事件解決
	4. 1	日本医師会第53回定例代議員会。武見会長, 9選		
	6	制度審, 抜本改正案を批判する答申		
	19	社保審も, 抜本改正案を批判する答申		
	5. 16	厚相, 抜本改正法案を国会に提出	5. 15	沖縄, 本土復帰
	26	厚相, 医療基本法案を国会に提出		
	6. 16	国会閉幕で, 3法案とも審議未了, 廃案に 老人医療無料化の老人福祉法改正が成立。昭和48年1月から施行		
	12. 26	社会保険審議会, 被用者保険の家族給付率7割などを提言	6. 17	佐藤首相, 退陣表明
昭和48年 1973	1. 1	老人医療の無料化実施	7. 5	自民党総裁選挙。田中角栄が総裁に
	2. 17	政府, 財政対策と給付改善の健保法改正案を国会提出	7	田中内閣発足。厚相に塩見俊二
	4. 1	日本医師会第54回定例代議員会。中医協非難を決議	9. 29	日中共同声明。国交正常化
	5. 16	武見会長, 円城寺中医協会長不信任を表明	12. 10	第33回総選挙(自民党271, 社会党118, 公明党29, 民社党19, 共産党38など)
	17	武見会長, 中医協での発言を不満として東芝製品ボイコットを指令	22	第2次田中内閣。厚相に齋藤邦吉
	9. 17	健保法改正成立。10月施行 政管健保の保険料率72/1,000に 保険料率に弾力条項(厚相が66/1,000~ 80/1,000で調整) 政管健保に定率10%の国庫補助新設 家族給付率を5割から7割に引き上げ	2. 14	変動相場制に移行。円急騰
			8. 8	金大中拉致事件発生

年	月日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月日	政治・経済・国際
昭和49年 1974		高額療養費制度の新設 組合健保の保険料率の上限を90/1,000に		
	10. 14	自民党激励・公約履行要求全国医師大会開く。中医協解体を要求 公私病院連盟,全国病院大会を開いて医師会非難を決議	10. 17	石油ショック始まる
	11. 6	斎藤厚相,武見会長の公開質問状に,「スライド制を実施」と回答		
	28	医師会と自民党との公開討論集会開く	11. 25	田中内閣改造。斎藤邦吉厚相留任
	12. 6	武見会長,円城寺不信任の白紙撤回と中医協への復帰を表明		
	7	斎藤厚相,診療報酬引き上げを中医協に諮問。医師会委員出席		
	31	中医協,診療報酬の19%引き上げを認める答申		
	2. 1	診療報酬19%引き上げ実施。薬価基準3.4%引き下げ		
	4. 1	日本医師会第55回定例代議員会。武見会長,10選		
	10	三師会会長,連名で中医協解体を自民党に要求		
	6. 7	医師会,歯科医師会,薬剤師会共催の中医協解体要求全国大会	7. 7	第10回参院選挙(自民党62,社会党28,公明党14,共産党13,民社党6など。金権選挙批判で保革伯仲に)
	9. 7	斎藤厚相,診療報酬の16%引き上げを諮問		
	18	中医協,16%引き上げを認める答申		
	10. 1	診療報酬16%引き上げ実施		
	4	政府税制調査会,医師優遇税制見直しの答申		
	9	斎藤厚相,中医協に歯科差額問題の検討を諮問		
	11. 1	政管健保の保険料率76/1,000に引き上げ(弾力条項の発動)	11. 11	田中内閣改造。厚相に福永健司
			26	田中首相,辞意を表明
			12. 9	三木武夫内閣発足。厚相に田中正巳
	12. 26	自民党,税制改正大綱で医師優遇税制の是正見送り決める		
	27	政府税制調査会,医師優遇税制の見直しを答申 医師会,中医協委員などを総引き揚げ		

年	月日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月日	政治・経済・国際
昭和50年 1975	1. 4	政府, 医師優遇税制の是正見送りを決める		
	3. 17	医師会, 中医協審議抜きの新開発医療技術の診療報酬点数を要求		
	4. 1	日本医師会第56回定例代議員会		
	18	厚生省, 医師会要求どおりに新開発医療技術の点数を決定	4. 30	サイゴン陥落。ベトナム戦争終結
	6. 28	医師会, 歯科医師会, 薬剤師会, 委員引き揚げを撤回		
	10. 6	世界医師会東京総会開催(～10日)。武見会長, 世界医師会会長に		
	11. 19	武見会長, 薬価基準の銘柄別収載方式を田中厚相に申し入れ	11. 26	スト権スト突入(12.3中止)
12. 31	政府51年度予算案で, 診療報酬9.1%引き上げの財源盛り込む	12. 24	財政特例法成立。赤字国債発行へ	
昭和51年 1976	2. 16	政府, 財政対策の健保法改正案を国会提出	2. 4	米国上院外交委でロッキード事件暴露
	4. 1	日本医師会第57回定例代議員会。武見会長, 11選診療報酬, 医科で平均9%引き上げ。歯科は見送り		
	2	政府, 閣議で医療問題専門家会議の設置決める		
	5. 21	健保法改正成立。7月施行 標準報酬下限, 上限を3万円～32万円に 任意継続被保険者を組合健保にも。 期間2年に延長		
	6. 29	田中厚相, 歯科の差額徴収問題で新通達	6. 25	新自由クラブ結成
	7. 27	田中厚相, 歯科の差額徴収問題で通達を出し直す	7. 27	ロッキード事件で田中前首相逮捕
	28	中医協, 歯科の診療報酬9.6%引き上げを答申。8月1日実施		
	9. 1	厚相の私的諮問機関・医療問題専門家会議発足。議長, 武見会長	9. 15	三木内閣改造。厚相に早川 崇
	11. 17	国民医療推進全国医師・薬剤師大会開く	12. 5	第34回総選挙(自民党249, 社会党123, 公明党55, 民社党29, 共産党17など)
			24	福田赳夫内閣発足。厚相に渡辺美智雄
昭和52年 1977	2. 23	政府再び財政対策の健保法改正案提出		
	4. 1	日本医師会第58回定例代議員会。診療報酬引き上げ問題など討議	7. 10	第11回参院選挙(自民党63, 社会党26, 公明党14, 民社党6, 共産党5など)
	10. 4	政府税制調査会, 一般消費税導入をうたう中期税		

年	月日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月日	政治・経済・国際
昭和53年 1978		制答申を出す		
	26	厚相の私的諮問機関・老人保健医療問題懇談会が意見書提出		
	11. 4	社会保険審議会,「被用者保険と地域保険の二本立て」の意見書	11. 28	福田内閣改造。厚相に小沢辰男
	12. 9	健保法改正が成立。昭和53年1月施行 標準報酬の上限を月32万円から38万円に 健保本人負担 初診時600円,入院1日200円に ボーナスからの特別保険料(1%)新設		
	12. 20	自民党,医師優遇税制を53年度限りと決定		
	1. 9	小沢厚相,平均11.6%の診療報酬引き上げを中医協に諮問		
	17	中医協,平均11.6%の診療報酬引き上げを答申		
	2. 1	診療報酬11.6%引き上げ実施。薬価基準5.8%引き下げ		
	3. 3	小沢厚相,医療保険制度改革要綱を自民党に示す		
	4. 1	日本医師会第59回定例代議員会。武見会長,12選		
	4	小沢厚相と武見会長,医療保険制度改革で5項目の合意		
	7	小沢厚相,健保法改正案を社会保険審議会に諮問		
	5. 26	政府,薬剤費5割負担を求める健保法改正案を国会に提出		
7. 3	医師会,院外処方箋発行強調週間を実施(8日まで)	8. 12	日中平和友好条約調印	
		10. 18	日中平和友好条約,国会で承認	
		11. 26	自民党総裁選予備選挙で大平正芳圧勝	
12. 1	小沢厚相,新しい老人保健医療制度で小沢私案を公表	12. 7	大平正芳内閣発足。厚相に橋本龍太郎	
26	自民党税制調査会,保険診療収入の28%特例課税の是正を決定			
昭和54年 1979	1. 19	政府,保険診療収入の28%特例課税の是正を正式決定		
	4. 1	日本医師会第60回定例代議員会。28%特例課税などを討議		
	5. 12	自民党,医療保険財政調整法案を議員提案で国会に提出		
	6. 14	国会閉幕。健保法改正案と財政調整法案が審議未了,廃案	6. 28	初の東京サミット(先進国首脳会議)
	10. 19	橋本厚相,老人医療保健制度で橋本私案を公表		

年	月日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月日	政治・経済・国際
昭和55年 1980	2. 21	健保改悪反対全国医師大会開く	10. 7	第35回総選挙(自民党248, 社会 党107, 公明党57, 共産党39, 民 社党35など)
	3. 31	野呂厚相, 社会保障制度審議会に老人医療保健対 策について白紙諮問	11. 9	第2次大平内閣発足。厚相に野呂 恭一
	4. 1	日本医師会第61回定例代議員会。武見会長, 13選		
	5. 19	衆院解散。健保法改正案, 三たび廃案		
	22	武見会長, 前田外科病院に入院		
			6. 12	大平首相死去
			22	史上初の衆参同日選挙。自民党圧勝 第36回総選挙(自民党284, 社会 党107, 公明党33, 民社党32, 共 産党29など)
				第12回参院選挙(自民党69, 社 会党22, 公明党12, 共産党7, 民 社党6など)
	7. 17	武見会長, 退院	7. 17	鈴木善幸内閣発足。厚相に斎藤邦 吉
	9. 9	厚生省, 老人保健制度の第1次試案公表	9. 19	斎藤厚相, 富士見産婦人科病院問 題で辞任。園田 直厚相に
	10. 17	武見会長, がんセンターに入院		
	11. 28	健保法改正が成立。56年3月施行 健保本人負担初診時800円, 入院1日500円 本人にも高額療養費制度 入院時の家族給付率を8割に引き上げ 政管健保の料率の上限を91/1,000に 組合健保の料率の上限を95/1,000に		
	12. 12	社会保障制度審議会, 老人保健制度で中間報告		
	21	園田厚相, 渡辺美智雄蔵相と老人保健制度の57 年度発足で合意		
昭和56年 1981	1. 25	武見会長, がんセンターを退院		
	3. 10	園田厚相, 老人保健法案を社会保険審議会に諮問	3. 16	臨時行政調査会(臨調)発足
	11	園田厚相, 老人保健法案と医療法改正案を制度審 に諮問		
	4. 1	日本医師会第62回定例代議員会。武見会長, 引 退を表明		
	16	園田厚相, 中医協に診療報酬引き上げを諮問		
5. 15	政府, 老人保健法案を国会に提出			

年	月日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月日	政治・経済・国際
昭和57年 1982	21	村山厚相,診療報酬引き上げ幅を平均8.1%と中医協に諮問	5.18	園田厚相が外相に横滑り。後任厚相に村山達雄
	6.1	診療報酬8.1%引き上げ。薬価基準18.6%引き下げ	7.10	臨調が第1次答申。老人保健制度の創設など提言
	10.1	厚生省,国民医療費適正化総合対策推進本部を設置	11.30	鈴木内閣改造。厚相に森下元晴
	12.21	大蔵,厚生,自治の3閣僚で国保改革について合意文書		
	4.1	日本医師会第63回定例代議員会。花岡堅而会長を選出		
	5.1	日本医師会,老人保健法案反対を森下厚相に申し入れ		
	6.29	日本医師会第64回臨時代議員会。55年度決算を承認	7.30	臨調,基本答申を出す
	8.10	老人保健法が成立		
	9.18	中医協,薬価算定方式の変更について答申。修正バルクライン方式に	9.24	鈴木内閣,行政改革大綱を閣議決定
	10.1	厚生省が国民医療費適正化総合対策本部を設置		
	25	森下厚相,社保審に退職者医療制度創設などを諮問		
	11.30	日本医師会第65回臨時代議員会。診療報酬と薬価改定について決議	11.27	中曽根康弘内閣成立。厚相に林義郎
	12.29	中医協,老人診療報酬の新設で答申		
	昭和58年 1983	2.1	老人保健法施行。関連して診療報酬を0.3%引き上げ	
2.		厚生省の吉村 仁保険局長が「医療費亡国論」論文を発表		
3.25		政府,医療法改正案を国会に提出	3.14	臨調,最終答申
4.1		日本医師会第66回定例代議員会		
5.30		日本医師会,医療保険改革で林厚相に申し入れ	6.26	第13回参院選挙(自民党68,社会党22,公明党14,共産党7,民社党6など)
8.25		林厚相,自民党に「患者1割負担」の医療保険改革構想を提示		
9.22		「国民医療破壊阻止全国医師大会」開く	9.1	大韓航空機,サハリン沖でソ連機に撃墜
29		日本医師会第67回臨時代議員会。医療保険改革など討議	10.12	ロッキード事件で田中元首相に実刑判決

年	月日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月日	政治・経済・国際
昭和59年 1984	12. 20	武見太郎前会長死去。79歳	12. 18	第37回総選挙（自民党250，社会党113，公明党59，民社党38，共産党27など）
			12. 27	中曽根内閣改造。新自由クラブと連立。厚相に渡部恒三
	1. 19	政府・与党首脳会談で医療保険改革案を決定		
	21	医師会，歯科医師会，薬剤師会が大会で「健保改善反対」を決議		
	24	中医協，診療報酬2.8%引き上げを答申		
	25	林厚相，制度審と社保審に健保法改正案を諮問		
	2. 25	政府，健保法改正案を国会に提出		
	3. 1	診療報酬，平均2.8%引き上げ。薬価基準16.6%引き下げ		
	4. 1	日本医師会第68回代議員会。羽田春免会長を選出		
	6. 27	日本医師会第69回臨時代議員会。健保法改正案など討議		
昭和60年 1985	7. 1	厚生省の医療衛生3局が健康政策，保健医療，生活衛生局に改編		
	2	羽田会長，金丸 信自民党総務会長と「医療保健統合一本化」で合意		
	8. 7	健保法改正が成立 健保本人を9割給付に。患者負担1割の定率に標準報酬の上,下限を71万円～6万8,000円に 健保の適用範囲を5人未満事業所にも拡大 退職者医療制度の創設 日産健康保険制度を廃止		
	10	自民党と医師会，「医療保険の統合一本化」で覚書		
	10. 1	健保法改正施行。健保被保険者本人1割負担に		
	24	日本医師会第70回臨時代議員会。健保法成立で討議		
			11. 1	中曽根内閣改造。厚相に増岡博之
	1. 24	制度審が，介護のための中間施設を提言する建議		
	3. 1	診療報酬，平均3.3%引き上げ。薬価基準6%引き下げ		
	4. 1	日本医師会第71回定例代議員会		
6. 28	医師会，患者負担引き上げ反対の声明書を発表			
7. 18	老健審が，加入者按分率100%と患者負担増の中間意見			
10. 15	日本医師会第72回臨時代議員会。理事増員の定			
		8. 12	日航ジャンボ機，群馬県山中に墜落。520人死亡	

年	月日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月日	政治・経済・国際
昭和61年 1986		款改定を承認		
	12. 17	中医協,診療報酬引き上げを申し合わせ,厚生省に申し入れ		
	20	医療法改正(地域医療計画による病床規制)成立	12. 28	中曽根内閣改造。厚相に今井 勇
	1. 23	「老人保健法改悪(一部負担増額)反対全国医師大会」開く		
	2. 14	政府,老健法改正案を国会に提出		
	4. 1	日本医師会第73回定例代議員会。羽田会長を再選 診療報酬平均2.3%引き上げ。薬価基準5.1%引き下げ	4. 1	男女雇用機会均等法施行
			5. 4	東京サミット開く
			6. 2	衆院解散。いわゆる死んだふり解散
			10	行政改革審議会が最終答申
			7. 6	衆参同日選挙で自民党圧勝 第38回総選挙(自民党300,社会党86,公明党57,民社党26,共産党27など) 第14回参院選挙(自民党72,社会党21,公明党11,共産党9,民社党5など)
		22	第3次中曽根内閣発足。厚相に斎藤十朗	
	10. 7	日本医師会第74回臨時代議員会。老人保健法案など討議		
	11. 19	老人保健法改正が成立		
	12. 23	宮沢喜一蔵相,斎藤厚相,葉梨自治相が国保改革検討で合意		
昭和62年 1987	1. 1	老人保健法改正施行		
	23	医師会,准看護婦廃止反対の見解を斎藤厚相に提出		
	3. 25	医師会の生命倫理懇談会が「脳死は人の死」との中間報告	3. 1	全国で売上税反対の集会
	4. 1	日本医師会第75回定例代議員会	4. 1	国鉄114年の歴史閉じて,分割民営化
	24	厚生省の家庭医懇談会が報告書		
	28	厚生省の看護制度検討会が結論先送りの報告書		
	5. 8	政府の国保問題懇談会が初会合	5. 12	自民党と野党4党で売上税廃案を合意
	6. 26	厚生省の国民医療総合対策本部が中間報告		
	10. 20	日本医師会第76回臨時代議員会。新日本医師会館建設を了承	10. 19	ニューヨーク株式市場で暴落(ブラックマンデー)
	28	厚生省,福祉医療構想を国保問題懇談会に提示	11. 6	竹下 登内閣発足。厚相に藤本孝雄

年	月日	医師会, 医療保険・医療制度の動き	月日	政治・経済・国際
昭和63年 1988	12. 19	国保問題懇談会が藤本厚相に報告書		
	21	国保改革で、藤本厚相、宮沢蔵相、梶山静六自治相が合意		
	1. 12	医師会の生命倫理懇談会が「脳死は人の死」とする最終報告		
	2. 9	政府、国保法改正案を国会提出		
	4. 1	日本医師会第77回定例代議員会。羽田会長を3選 診療報酬平均3.4%引き上げ。薬価基準10.2%引き下げ		
	28	政府税制調査会、消費税導入の中間答申 保険診療収入に対する課税特例の5,000万円超廃止問題浮上		
	5. 18	国保法改正が成立		
	6. 1	国保法改正施行		
	10. 25	日本医師会第78回臨時代議員会		
	12. 24	税制改革法成立で、5,000万円超の課税特例が廃止に		
平成元年 1989			7. 29	税制改革関連6法案、国会提出
			12. 24	消費税導入の税制改革関連6法が成立
			12. 27	竹下内閣改造。厚相に小泉純一郎
	4. 1	日本医師会第79回定例代議員会 消費税実施に関連して、診療報酬を0.11%引き上げ	1. 7	昭和天皇逝去。年号が「平成」に
			4. 1	消費税実施（税率3%）
	5. 30	日本医師会第80回臨時代議員会。副会長補欠選挙で村瀬敏郎当選	4. 25	竹下首相、リクルート事件で退陣表明
			6. 2	宇野宗佑内閣発足
			4	中国で天安門事件（民主化運動武力弾圧）
			7. 23	第15回参院選挙（自民党36，社会党46，連合11，公明党10，共産党5，民社党3）
			8. 9	海部俊樹内閣発足。厚相に戸井田三郎
平成2年 1990	10. 17	日本医師会第81回臨時代議員会。副会長，理事増員の定款改定		
	12. 18	老人保健審議会，老人保健制度見直しで意見書	11. 9	東ドイツでベルリンの壁崩壊
	21	政府，平成2年度からゴールドプラン実施を決定		
	22	中医協，診療報酬引き上げを合意		
	1. 16	医師会の生命倫理懇談会が「尊厳死容認」の報告		
	2. 21	戸井田厚相，診療報酬3.7%引き上げを中医協に	2. 18	第39回総選挙（自民党275，社会

年	月 日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月 日	政治・経済・国際
平成3年 1991		諮問		党136,公明党45,共産党16,民社党14など)
	23	中医協,診療報酬3.7%引き上げを答申	28	第2次海部内閣発足。厚相に津島雄二
	3. 2	東京・本駒込に新しい日本医師会館完成。竣工式		
	20	政府,国保法改正案(暫定財政対策の延長)を国会に提出		
	4. 1	日本医師会第82回定例代議員会。羽田会長を4選 診療報酬平均3.7%引き上げ。薬価基準9.2%引き 下げ		
	5. 25	政府,医療法第2次改正法案(特定機能病院など) を国会に提出		
	6. 7	国保法改正が成立		
	22	福祉関係8法の改正が成立(老人福祉行政の市町 村への移譲)		
	23	厚生省の医薬品流通近代化協議会が報告書		
	10. 16	日本医師会第83回臨時代議員会。元年度決算の 承認	8. 2	イラク,クウェートに侵入(湾岸 戦争)
	11. 16	老人保健審議会の老人保健制度研究会が「患者負 担引き上げ」の報告書	10. 3	東西ドイツ統一
			11. 12	天皇,即位の礼。158か国の代表 が出席
			12. 29	海部内閣改造。厚相に下条進一郎
	2. 12	政府,老人保健法第2次改正案を国会提出		
	3. 15	医師会,中医協で「医療経済実態調査に非協力」 を表明		
	4. 1	日本医師会第84回定例代議員会		
	18	中医協,診療報酬基本問題小委員会の設置で合意 (医療経済実態調査問題に決着)		
	5. 31	中医協,薬価算定方式で「加重平均値プラス一定 幅方式」を建議		
	9. 27	老人保健法第2次改正が成立 「国民医療危機突破全国医師大会」開く	6. 3	雲仙・普賢岳で火砕流発生。死 者・不明41人
	10. 22	日本医師会第85回臨時代議員会。2年度決算を承認	8. 19	ソ連で,クーデター失敗
	12. 16	中医協,「診療報酬引き上げが必要」と厚生省に 申し入れ	11. 5	宮沢喜一内閣成立。厚相に山下徳 夫
			12. 25	ゴルバチョフ・ソ連大統領が辞任 表明。ソ連邦崩壊

年	月 日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月 日	政治・経済・国際
平成4年 1992	2. 12	山下厚相, 診療報酬5%引き上げを中医協に諮問		
	14	中医協, 診療報酬5%引き上げを答申 政府, 健保法改正案(国庫負担率引き下げ)を国会に提出		
	3. 27	健保法改正が成立。4月施行 政管健保に中期財政運営制度を導入 政管健保の国庫負担率を16.4%から13%に引き下げ 政管健保の保険料率を82/1,000に 社会保険審議会を廃止し, 医療保険審議会を新設		
	4. 1	日本医師会第86回定例代議員会。村瀬敏郎会長を選出 診療報酬平均5.0%引き上げ。薬価基準8.1%引き下げ		
	6. 19	医療法第2次改正が成立	6. 30	「サザエさん」の長谷川町子さん死去
			7. 26	第16回参院選挙(自民党69, 社会党22, 公明党14, 共産党6, 民社党3など)
	9. 4	医療保険審議会が初会合		
	10. 20	日本医師会第87回臨時代議員会。3年度決算を承認	12. 18	自民党竹下派分裂。羽田派44人で発足
			3. 6	金丸元自民党副総裁, 脱税容疑で逮捕
	平成5年 1993	4. 1	日本医師会第88回定例代議員会	7. 18
9. 24		中医協, ペースメーカーなどの特定治療材料の公定価格で建議	8. 9	細川護熙内閣発足。厚相に大内啓伍
10. 19		日本医師会第89回臨時代議員会。理事の増員で定款改定		
12. 8		医療保険審議会, 入院時食事代の患者負担と付添看護解消を建議	12. 16	田中角栄元首相死去

年	月日	医師会,医療保険・医療制度の動き	月日	政治・経済・国際	
平成6年 1994	2. 4	三師会会長と大内厚相会談。診療報酬引き上げ問題で合意			
	21	大内厚相,診療報酬4.8%引き上げを中医協に諮問			
	24	中医協,診療報酬4.8%(うち1.5%は10月から)引き上げを答申			
	3. 22	政府,健保法改正案(入院時食事代負担)を国会に提出		3. 4 政治改革法が成立 (衆院の選挙制度が小選挙区・比例代表並立制に)	
	4. 1	日本医師会第90回定例代議員会。村瀬会長を再選 診療報酬3.3%引き上げ。甲乙2表一本化。薬価基準6.6%引き下げ			
	14	厚生省に「高齢者介護対策本部」設置		4. 25 羽田 孜内閣発足。厚相は大内啓伍再任	
	6. 23	健保法改正が成立。10月施行 付添看護の禁止 入院時食事代自己負担導入		6. 29 村山富市内閣発足。厚相に井出正一	
	7. 1	中医協,入院時食事代自己負担導入に見合う診療報酬改定を答申			
	9. 20	医師会の医業税制対策本部が「医療への消費税ゼロ税率」を提言			
	10. 18	日本医師会第91回臨時代議員会。5年度決算を承認			
	12. 13	厚生省の高齢者介護・自立支援システム研究会が報告書			
	18	井出厚相,武村正義蔵相,野中広務自治相が新ゴールドプラン実施で合意			
	平成7年 1995	3. 29	国保法改正が成立。4月施行		1. 17 阪神大震災
		4. 1	日本医師会第92回定例代議員会		3. 20 地下鉄サリン事件
		7. 4	社会保障制度審議会,介護保険導入をうたう「21世紀の社会保障」について勧告		4. 9 東京都知事に青島幸男,大阪府知事に横山ノック当選
		26	老人保健福祉審議会,介護保険導入の中間報告		
10. 24		日本医師会第93回臨時代議員会。核実験反対を決議		8. 8 村山内閣改造。厚相に森井忠良	
12. 15		中医協,「診療報酬引き上げの必要」を厚生省に申し入れ		9. 4 沖縄県で米兵による女子小学生暴行事件	

年	月日	医師会, 医療保険・医療制度の動き	月日	政治・経済・国際
平成8年 1996	2. 14	菅厚相, 診療報酬3.4%引き上げを中医協に諮問	1. 11	橋本龍太郎首相による橋本連立内閣発足。厚相に菅直人
	16	中医協, 診療報酬3.4%引き上げを答申	19	社会党, 社会民主党に党名変更
	21	厚生省がエイズ資料を公開		
	4. 1	日本医師会第94回定例代議員会。坪井栄孝会長を選出		
	22	老人保健福祉審議会, 介護保険の最終報告		
	6. 17	政府・与党, 介護保険法案の通常国会提出を断念		
			9. 28	民主党, 発足
	10. 15	日本医師会第95回臨時代議員会。7年度決算を承認	10. 20	第41回総選挙(初の小選挙区・比例代表並立制。自民党239, 新進党156, 民主党52, 共産党26, 社民党15, さきがけ2など)
	22	医師会, 医療保険制度改革案を公表		
	11. 19	「国民医療を守る医師総決起大会」開く	11. 7	第1次橋本改造内閣発足。厚相に小泉純一郎
	27	医療保険審議会, 患者負担増の医療保険改革を建議		
	12. 19	政府, 介護保険法案を国会に提出	12. 4	岡光序治前厚生事務次官, 収賄容疑で逮捕
	20	厚生省の准看護婦問題調査検討会が看護婦養成制度の統合で報告		
	平成9年 1997	1. 10	小泉厚相, 医療保険改革法案を医療保険審議会に諮問	
27		医療保険審議会, 医師会の反対意見を付記し「やむなし」と答申		
2. 10		政府, 医療保険改革法案を国会に提出		
4. 1		日本医師会第96回定例代議員会 消費税の5%引き上げに伴う診療報酬1.7%引き上げ実施	4. 1	消費税率5%に
6. 16		医療保険改革法案成立。患者負担引き上げ 被用者本人負担を1割から2割に 高齢者の外来1か月1,020円から1回500円に 高齢者の入院1日710円を1日1,000円に 薬剤費の患者負担を新設。1日分種類数によって徴収 政管健保の保険料率を82/1,000から85/1,000に		
18		介護保険法案, 継続審議に		
7. 29		医師会, 医療構造改革構想を発表		
8. 7		厚生省, 医療保険改革構想を発表		
8. 29		与党3党の医療保険制度改革協議会が医療保険改革案をまとめ, 発表	9. 11	第2次橋本改造内閣発足。厚相に小泉純一郎再任